



白鷗種高同窓会報

主な内容

あいさつ 2ページ
 私は今 3ページ
 学校の様子 4～7ページ

No.12 2009.4.1

発行 / 岩手県立種市高等学校同窓会
 〒028-7912 岩手県九戸郡洋野町種市第08地割94番地110
 TEL0194-65-2145 FAX0194-65-5654
 ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
 編集 / 岩手県立種市高等学校同窓会報編集委員会

国体二連覇!!



レスリング部の金澤勝利君は、平成20年度大分県で行われた「チャレンジ! おおいた国体」の、レスリング少年グレコローマンスタイル96kg級で見事優勝し、昨年度の秋田国体での少年フリースタイル96kg級優勝に続き、『国体二連覇』という偉業を達成しました。

金澤君は、大学に進学しレスリングを続け、オリンピック出場そして金メダルを目標に取り組んでいきたいと、意気込みを語っています。

12月23日には、アグリパークおおさわにおいて、金澤君の優勝と種高レスリング部の健闘を讃える会が同窓会長を実行委員長として、盛大に行われました。

「海が好きだから」
しかし、入学する前は潜水の
仕事があるなんて知りません
でした。私がこの仕事を知っ

私は平成十七年三月に種市
高校を卒業。四月に渋谷潜水
工業（神奈川）に入社し、三
年と十ヶ月がたちました。な
ぜ、女性の私が潜水（海の仕
事）に就こうと思ったのか、
それには一つの理由がありま
した。



て、この仕事に就きたいと思
ったのは、父のおかげです。
父も潜水士なのですが、私は
恥ずかしながら中学校に入る
まで父が潜水士という事をま
ったく知りませんでした。知
ろうとさえしませんでした。
それは、父が単身赴任で、め
ったに家には居なかつたのも
理由の一つなのですが、初め



高校時代保育実習にて

のなんでも屋さん』です。
主に水中溶接、切断、海底
探査、海洋工事、調査、土
木、海難救助と他にも様々
ありますが、海の中のこと
だったらなんでも行います。
今、私はダイバーの補助
（テンドー）として働いて
います。最近では少しずつ
ですが、ダイバーとして潜
らせてもらっています（上
写真）。工事のほうでは潜
ることは少ないですが、磯
焼けが問題になってる中、

て知ったのは中学校で進路に
ついて考えなければならなく
なってからでした。中学校の
進路アンケートで、父に相談
してみた時、父の仕事の話を
聞いていくうちに、こんな仕
事もあるんだなあと「自分も
やってみよう」と思いこの仕
事に就こうと思いました。
そこで、海洋開発科のある種
市高校に入学したのですが、
毎週ある実習に戸惑うことば
かりで、特に男子と一緒に行
う作業に、体力的にも精神的
にもいっばい、いっばいでし
た。それでも、三年間続けて
これたのは、一緒に入学した
さやか、有香里、かづらの存
在が大きかったと思います。
そして、私の入った渋谷潜
水工業は簡単に言えば、『海



しみになっています。
しかし、潜水の仕事は
「体力」が必要です。始め
の頃、実は今もそうなので
すが、やはり周りの男性の
人より体力が無いのが、自
分の中で課題になっていま
す。潜水士としては、まだ
まだですが、女性ダイバー
として誇れるように日々成
長していきたいと思えます。

海藻の林を作るプロジェク
トで海洋調査のために、全
国の海の調査をしています。
地域ごとに海藻に良いとさ
れる肥料の入ったブロック
を沈め、その海域にどんな
影響があるか、ビデオやカ
メラに記録して資料を作り
ます。始めは、慣れなくて
大変でしたが、年毎に少し
ずつですが成果が見えてき
て、今では、その海域がど
んな風になっているのか楽
しみになっています。

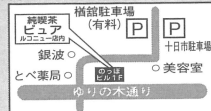
ガンバレ！ 種市高校

種市電工株式会社

代表取締役 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25地割19番地2
TEL0194-65-3565(代) FAX0194-65-3509

お昼は… 純喫茶 ピュア 夜は… ラウンジルコニユー
営業 11:30~17:30 営業 18:45~0:45

ランチ
780円



向谷地 ひろ子
(昭和43年度 普通科卒)
八戸市岩泉町のっぼびる 1F
TEL0178-43-9676



株式会社 岩本電機

代表取締役 岩本 明佳 (昭和51年度 普通科卒)
〒028-7901 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25
TEL0194-65-3930(代) FAX0194-65-3899



有限会社 イワテック電子

代表取締役 岩本 明佳 (昭和51年度 普通科卒)
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25
TEL0194-69-1067 FAX0194-69-1068

南部もぐり

一一〇周年に

昭和五二年度卒業

磯崎元勝



現在まで脈々と続く伝統は、多くの先人たちの潜水にかけた並々ならぬ情熱と努力、そして誇りをかけて積み重ねた実績の上にあります。

しかしながら、潜水作業という水面下での仕事であることに加え、南部もぐりは一般に口が重く、多くを語らないために、潜水業界での永く偉大な業績が潜水関係者以外の人々に知られる機会はありませんでした。昔からほとんどの南部もぐりは地元を離れて、国内外の幅広い潜水作業に従事してきたことから、どんな仕事をしているのか、地元の人々にさえ良く知られていなかったのではないかと思います。

そういった意味で、一一〇周年を記念して行われた『南部もぐりフォーラム』で、中村誠先生のコーディネーター

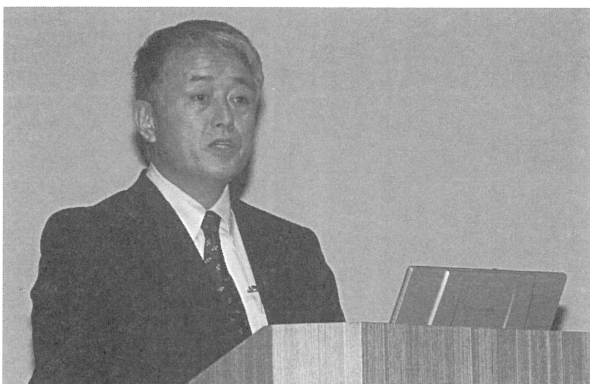


北国の厳しい海辺のこの地に、一一〇年前に芽生え、根を下ろした南部もぐり。幾多の困難と危険を乗り越えて、

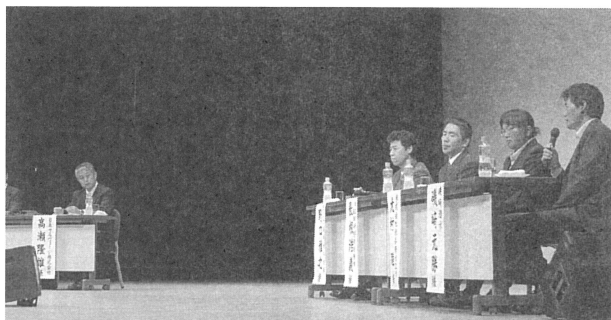


のもと、現役で国内外の現場で活動している、水中土木科海洋開発科の卒業生が、それぞれの立場と経験から、多様な仕事の一部でも紹介できたことは画期的で意義のあることだと思えます。

私自身三〇年の潜水土士生活の中で、目の当りにしてきた南部もぐりの先輩方の仕事ぶりや、技術の高さは際立っていました。その経験があるからこそ、自分の仕事に誇りを持ち、高い目標に向かって長く仕事を続けてこられたと感謝しています。これからも海底の特殊な環境下で冷静な判断力を失わず、海という大自然の中の仕事を続けていきたいと思っています。



基調講演 高瀬氏



パネリスト右から磯崎氏、大村氏、長根氏、野口氏



展示に見入る来場者

◆南部もぐりフォーラム◆

平成20年10月13日、約700人の関係者が参加して洋野町民文化会館で開催しました。

日本サルヴェージ(株)門司支店副支店長の高瀬隆雄氏による『サルベージ作業と南部もぐりの関わり』と題した基調講演。種市高校海洋開発科科长中村誠先生をコーディネーターとし、パネリストに磯崎潜水の磯崎元勝氏(昭和52年度卒)、アジア海洋(株)の野口雅之氏(昭57年度卒)、海洋研究開発機構の長根浩義氏(昭和57年度卒)、(株)渋谷潜水工業の大村睦氏(平成16年度卒)の4名を迎えパネルディスカッション『南部もぐり新たな1世紀へ』を実施しました。

そのほか潜水機器や南部もぐりに関わる写真等資料の展示。小中学生対象の絵画コンクールを実施しました。

ものづくりコンテスト

工業高校では、機械や電気など、各科目ごとに設定されているテーマによる競技が行われています。土木科では測量競技として、1チーム3名で協力し、光波測距儀という器械を使い、一辺40mほどの五角形に設けられた、測点間の距離と角度を測り、その結果をもとに各測点間の緯距・経

距などを計算により求める競技を行います。この測定から計算まで、それぞれの精度とタイムを競います。この競技の岩手県大会において、海洋開発科二年生のチームが平成十九年度に続き、二年連続で優勝しました。朝と放課後の時間を使い練習に励み、土木を専門で学んでい

第十七回国際高校生選抜書展

通称『書の甲子園』は、高校生最高峰のコンクールであり、平成二十年度は国内から14,754点、海外から353点の作品が集まり、その中から文部科学大臣賞2点、外務大臣賞1点、大賞12点、準大賞26点、優秀賞52点、秀作賞142点、入選1,800点の計2,035点が決定。いままでは、三年連続で『秀作賞』に、五年連続で『入選』に選ばれています。しかも、二十年度は、東北地区団体賞の『優秀賞』に選ばれました。個人では岩手県でトップの成績となる『秀作賞』に2年A組の石倉綾子さんが選ばれ、『入選』に2年A組の荒沢有



石倉さんと受賞作品

平成20年度 進路決定状況
(H21. 2. 13現在)

◇進学決定率◇ 92.0%

◇就職内定率◇ 91.5%

(普通科95.8%、海洋開発科89.5%)



る各校を下し、堂々の優勝を果たしました。優勝チームは三年生進級後に行われる東北大会に出場します。十九年度優勝チームが出場した、二十年度の東北大会では、残念ながら実力を発揮することはできませんでしたが、種高生は、部活動以外にも多くの場面で活躍しています。

囲碁を楽しむ

1年B組 神田 奈津美
私が囲碁を始めたきっかけは、小学生の頃、祖母の知人である、磯崎さんという囲碁の先生からお話が合った事でした。自身の性に合っていたらしく、目標であった高校での県大会、全国大会出場を果たすことができました。



囲碁は、シンプルですが、とても奥の深いものです。かけひき、生死が勝負の中にある、一局として同じ碁はありません。また、年齢に関係せず楽しむことができます。大会に出場したことで、改めてその良さを知ることができたのではないかと思います。これからも『囲碁を楽しむ』ことを大事に、努力していきたいと思っています。(平成二十年度の大会の記録は7ページに記載)

ガンバレ! 種市高校

磯崎潜水

代表 磯崎元勝 (昭和52年度 水中土木科卒)
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地56
TEL0194-65-2002 FAX0194-65-2009

伊藤海事工業株式会社

潜水工事一般
代表取締役 増田達也
〒210-0861 川崎市川崎区小島町9-8
TEL044-266-2406 FAX044-266-2408

Octopus

オクトパスダイビングスクール生徒募集!

函館市弁天町24-1 TEL0138-26-4705

株式会社 カンキョウ

代表取締役 松橋武志 (昭和44年度 普通科卒)
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25-19-2
TEL0194-65-2860(代) FAX0194-65-5336

平成20年度

クラブ活動

— 主な記録 —

レスリング部

全国選抜大会

【フリースタイル】

96 kg級 金澤 勝利 3位

岩手県高等学校総合体育大会

【団体戦】 2勝1敗 2位

【個人戦】

50 kg級 川原 雄司 1位

60 kg級 伊藤 剛 2位

74 kg級 金澤 宏樹 3位

84 kg級 北澤 隆宏 3位

96 kg級 金澤 勝利 1位

女子 信田寿美華 2位

東北高等学校選手権大会

【団体戦】

6-1 対田島(福岡)

2-5 対東北工大(宮城)

【個人戦】

60 kg級 伊藤 剛 1位

96 kg級 金澤 勝利 1位

国体選手権大会

【フリースタイル】

50 kg級 川原 雄司 1位

60 kg級 伊藤 剛 1位

74 kg級 金澤 宏樹 2位

96 kg級 金澤 勝利 1位

【グレコローマンスタイル】

50 kg級 川原 雄司 1位

50 kg級 北野澤 光 3位

60 kg級 伊藤 剛 1位

60 kg級 佐々木賢二 3位

インターハイ

96 kg級 北澤 隆宏 2位

60 kg級 金澤 勝利 2位

全国グレコローマン選手権大会

60 kg級 伊藤 剛 5位

96 kg級 金澤 勝利 1位

全国高校女子選手権

40 kg級 濱道 沙織 出場

54 kg級 信田寿美華 出場

東北総合体育大会

【フリースタイル】

74 kg級 金澤 宏樹 2位

【グレコローマンスタイル】

60 kg級 伊藤 剛 1位

96 kg級 金澤 勝利 1位

国民体育大会

【フリースタイル】

50 kg級 川原 雄司 出場

【グレコローマンスタイル】

60 kg級 伊藤 剛 出場

96 kg級 金澤 勝利 1位

岩手県高等学校新人大会

【団体戦】 3位

3-4 対宮古商業

2-5 対盛岡工業

【個人戦】

55 kg級 北野澤 光 3位

60 kg級 佐々木賢二 1位

66 kg級 宮下 翔吾 3位

84 kg級 金澤 宏樹 1位

120 kg級 澤野 合輝 1位

野球部

全国高校野球岩手県大会

3-10 対千厩

バスケットボール部

岩手県高等学校総合体育大会

65-60 対花巻南

34-76 対花巻東

岩手県高等学校選抜大会

60-75 対盛岡商業

岩手県高等学校新人大会

101-54 対伊保内

70-65 対山田

65-88 対盛岡第三

(ベスト16)

バレーボール部

岩手県高等学校総合体育大会

男子 0-2 対千厩

女子 0-2 対一戸

岩手県高等学校新人大会

女子 2-0 対一関学院

0-2 対水沢

バドミントン部

岩手県高等学校総合体育大会

【団体戦】

0-3 対岩谷堂

岩手県種目別選手権大会

【シングル】

高際

1-2 対岩手女子

【ダブルス】

岩脇・立石

2-0 対盛岡農業

ガンバレ! 種市高校

<p>久慈市中町鎮座 巽山稲荷神社 TEL0194-53-4086 FAX0194-53-4120</p> <p>久慈市夏井町鎮座 若宮八幡宮 TEL0194-53-4064</p> <p>宮司 播磨 孝則 (昭和44年度 普通科卒)</p>	<p>有限会社 鍋久保潜水 YUGENKAISHA NABEKUBO SENSUI</p> <p>代表取締役 鍋久保 茂雄 (昭和47年度 普通科卒) NABEKUBO SHIGEO</p> <p>携帯電話 090-8940-2268</p> <p>本社 〒259-0303 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥1-11-8 横山ビル203号室 TEL・FAX 0465-63-3685 岩手営業所 〒028-7915 岩手県九戸郡洋野町種市21-29-2 TEL・FAX 0194-65-2828</p>
<p>日本土木設計株式会社</p> <p>技術部課長 平 中 利 明 (平成4年度 海洋開発科卒)</p> <p>〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14 TEL 045-663-3264 FAX 045-663-1348 E-mail: tainaka@ndse.co.jp</p>	<p>里見印刷</p> <p>里見 洋江 (昭和54年度 普通科卒)</p> <p>〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第22地割129番地80 TEL 0194-65-2653・4240 FAX 0194-65-2653</p>
<p>ポイントサービスと共通商品券の発行により地域社会に貢献する</p> <p>ダイちゃんカード会</p> <p>会長 橋本 久</p> <p>事務局 洋野町商工会内 TEL 65-4111</p> <p>TANECHI</p>	<p>総合港湾土木・海上起重機作業・潜水作業</p> <p>株式会社 橋本潜水興業</p> <p>代表取締役 橋本 宏</p> <p>名古屋港区宝神五丁目3203 電話052-381-6365 FAX052-383-5537</p>
<p>坂野建設・さかの農事</p> <p>代表 坂野 勉 (昭和50年度卒)</p> <p>洋野町種市60-5 ☎0194-65-5553 (FAX兼) 66-2305</p>	<p>TVCM「伯方の塩」でおなじみ</p> <p>歌手 高城靖雄!</p> <p>「母なる大地よ」 7月8日発売</p> <p>「新曲 頭張れ 種市高校!」</p> <p>(有) 高城総合企画 TEL 047-492-8566 FAX 047-492-8565</p>

0-2 対前沢
柏崎・雪畑

2-1 対大船渡
1-2 対一関第二

岩手県高等学校新人大会

【団体戦】
0-3 対盛岡第一

ソフトテニス部

岩手県高等学校総合体育大会

【団体戦】

2-1 対久慈工業

0-2 対一関第二

岩手県高等学校新人大会

【団体戦】

1-2 対水沢農業

陸上競技部

岩手県高等学校総合体育大会

8種競技

吹切 俊介 3位

(東北大会出場)

岩手県高等学校新人陸上大会

1500m

佐京 宗幸 決勝進出

800m

麦沢 佳恵 4位

(東北大会出場)

1500m

麦沢 佳恵 決勝進出

砲丸投げ

三浦 里菜 決勝進出

円盤投げ

三浦 里菜 決勝進出

卓球部

岩手県高等学校総合体育大会

【男子団体戦】

3-0 対一関学院

0-3 対専大北上

【女子団体戦】

0-3 対宮古商業

岩手県高等学校新人大会

【男子団体】

3-0 対盛岡南

3-1 対北上翔南

0-3 対一関高専

【ダブルス】

糸坪・天満

0-3 対水沢

【シングルス】

天満

3-2 対水沢

0-3 対一関工業

糸坪

3-1 対水沢工業

0-3 対一関高専

女子団体

1-3 対花巻農業

東北高等学校選抜大会岩手県

予選

男子団体 3勝3敗 10位

吹奏楽部

全日本管打楽器ソロコンテス

ト北東北大会

【マリンバ独奏】

吉田 綾香 銀賞

全日本吹奏楽コンクール県
北北区大会

【高等学校小編成の部】

銀賞

囲碁 神田奈津美

文部科学大臣杯全国高等学校
校囲碁選手権岩手県大会
1位

文部科学大臣杯全国高等学
校囲碁選手権大会

予選グループ 2勝1敗

高等学校校囲碁新人戦岩手県
大会
1位

全国高等学校総合文化祭囲
碁部門

2勝4敗(31位/44名)

東北地区高等学校校囲碁選手権

県別対抗戦 岩手2位

(大将として参加)

小倉百人一首かるた

岩手県高校生かるた選手権
大会

個人B級

山道 美春 1位

岩手県高等学校総合文化祭

小倉百人一首かるた部門

A級 山道 美春 13位

B級 下野 美穂 1位

八森 優香 2位

東北高等学校かるた大会

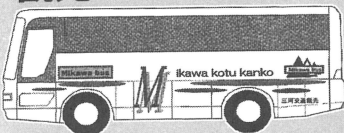
(秋の東北大会)

岩手Bチーム 8位

(山道美春 参加)

ガンバレ! 種市高校

観光バス・送迎バスを、始めました!



観光旅行、冠婚葬祭、学校のクラブ遠征
等各種送迎にご利用下さい。

株式会社 三河交通観光

久慈市中央二丁目13番地 TEL53-6161
貸切バス事業部 一般貸切旅客自動車運送業 許可 東自旅一第492号

本・文具・事務用品・教材・印章

工藤書店

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市23-25
TEL0194(65)2155 FAX0194(65)4084

八木郵便局

局長 石橋 勝彦 (昭和53年度 普通科卒)
〒028-7903 岩手県九戸郡洋野町種市1-57-2
TEL0194-67-2103

ウニ専門卸・全国発送

有限会社 **横道海産**

代表取締役 横道 勉 (昭和28年度 潜水科卒)
岩手県九戸郡洋野町種市23-128-10 TEL0194-65-5251

JOP 総合潜水工事・海洋調査測量 設計施工

日本海洋計画株式会社

代表取締役 横尾 嘉明

〒234-0052 横浜市港南区笹下1丁目1番15号
TEL 045-845-3810(代) FAX 045-845-3165

東日本海洋建設株式会社

取締役 新保 幸則

営業所/〒290-0051 千葉県市原市君塚5-13-11
TEL0436-22-5114 FAX0436-23-2245

本 社/〒290-0051 千葉県市原市君塚1-3-2 TEL 0436-22-5114

土木建築工事一式

有限会社 **丸博渡辺建設**

代表取締役 渡辺 邦博 (昭和52年度水中土木科卒)

〒031-0803 八戸市諏訪一丁目15番50号 TEL0178-43-4097 FAX0178-43-3370

各種新車 中古車販売・車検・钣金塗装

有限会社 **八木自動車サービス**

代表取締役 吹切 成人 (昭和54年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市32-53-3
TEL 0194-65-4526 FAX 0194-65-5234

平成19年度 同窓会収支決算報告

1 収入

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1、繰越金	372,527	372,527			前年度繰越金
2、会費	367,500	364,950		2,550	2433件×150円
3、年会費	250,000	282,000	32,000		282口
4、協賛金	240,000	220,000		20,000	頑張れ種市高校 (22団体より)
5、雑収入	0	0			
合計	1,230,027	1,239,477	9,450		

3 差引残高 (収入) 1,239,477円 - (支出) 864,308円 = 375,169円 (次年度へ繰り越し)

2 支出

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1、事務費	30,000	24,935		5,065	ラベルシート
2、通信費	25,000	29,143	4,143		諸会議案内(切手、総会案内折込み)
3、印刷費	0	0			
4、会報費	500,000	414,170		85,830	会報印刷(200,000円/3700部) 会報送料(214,170円/2454部)
5、会議費	30,000	19,110		10,890	総会、役員会、各委員会
6、旅費	100,000	95,100		4,900	東京支部総会(3名)
7、事務局手当	30,000	30,000			
8、学校活動支援費	50,000	40,000		10,000	レスリング競技全国大会、広告料
9、支部援助費	150,000	150,000			東京・八戸・久慈支部
10、卒業記念費	35,000	34,400		600	卒業証書入れフォルダー
11、交際費	20,000	18,000		2,000	職員送別会・歓迎会
12、雑費	10,000	9,450		550	卒業アルバム
13、予備費	250,027	0		250,027	
合計	1,230,027	864,308		365,719	

平成21年度予定

お問い合わせは同窓会事務局まで ☎ 0194-65-2147

- | | |
|---|---|
| 《同窓会総会》
日時 平成21年5月23日(土)
17:30~
会場 「なかの食堂」 | 《久慈支部総会》
日時 平成21年6月6日(土)
18:00~
会場 未定 |
| 《東京支部総会》
日時 平成21年6月13日(土)
12:00~
会場 「上野東天紅」 | 《八戸支部総会》
日時 平成21年7月4日(土)
18:30~
会場 未定 |

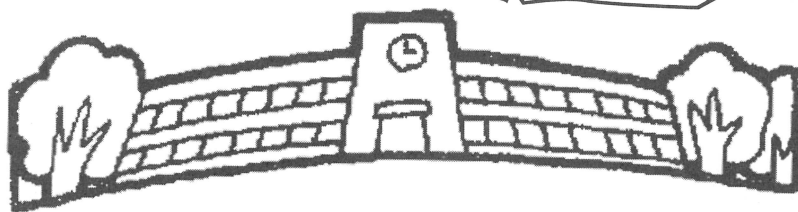
会員の活躍情報をお寄せください

全国各地で活躍されている同窓会員について情報をお寄せください。会報を通じて紹介していきたいと思っております。また、これからの活動の案内など、掲示板的な感覚で会報をご利用いただいても結構です。団体・個人問いませんので、お気軽に情報をお寄せください。

また、その他この会報にて掲載してほしい記事、取上げてほしい先生や同窓生などありましたら編集委員までご一報ください。

(電話、ファックス、メール問いません。)

メールアドレス taneichi@tan-h.iwate-ed.jp



紙面で紹介しているとおおり、種高生・同窓生の活躍は目覚ましいものです。しかし、いまだ種高存続の危機は続いております。今後も入学人数によっては学級減になるなどの県の見解が示されています。また、海洋開発科においても、入学者が増えなければコース制にこの話も出ています。現在、中学校訪問等行い、種市高校で学べること、実現できることなどを紹介し、学校への理解を深めてもらえるよう活動を続けています。

『国体二連覇』を成し遂げた金澤君をはじめ、種高生はさまざまな場面で活躍しています。また、同窓生の皆さまも全国各地で活躍のこととさせていただきます。皆さまからの情報をいただき、もっと多くの活躍を紹介し、種高を広くPRし、種高の存続につなげていきたいと思っております。種高存続に向け、同窓生の皆さまのご協力をお願いいたします。

編集後記

同窓会の運営は、会員の皆さまからご協力いただいております『年会費』によって賄われています。この会費の中からクラブ等での後輩たちの活躍に「学校活動支援費」として援助し、全国で活躍されている会員の皆様と母校とを結ぶかけ橋として、同窓会報を継続発刊し、皆さまのお手元に届けております。

ところが、同窓会の運営費の確保が困難であり、思ったような活動ができない現状にあります。つきましては、会員の皆さまの絶大なご協力を賜りたく、会費納入についてご案内申し上げます。

事務局からのお願い

同窓会費の納入について

『会費 一、〇〇〇円/年』
右記会費の納入には、同封の振込用紙をご利用ください。
また、総会・支部総会の際にも会費の納入を受付けております。

ご協力をお願いいたします。
同窓会総務委員会財務担当

